

令和4年度

福祉・親睦・社会貢献事業
女性部事業

各支部活動の記録

○福祉関連事業支部別集計表 1 ～ 5

○女性部事業支部別集計表 6 ～ 11

《福祉関連事業実施計画策定資料 参考資料》

福島県退職公務員連盟

令和4年度 福祉関連事業実施状況

支部名	事業名・実施状況	参考意見
伊 達	<p>1 秋の合同研修会～パークゴルフ～</p> <p>(1)実施時期 11月 9日(水) 参加人数 16名</p> <p>(2)実施内容 9:30～11:30 ①開会の言葉 ②支部長挨拶 ③研修会の持ち方 諸連絡 ④パークゴルフの説明・実技(初心者のみ) ⑤ゲーム ⑥講評 ⑦会食(持ち帰り可) ⑧閉会の言葉</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナを考慮し、今年度は野外活動を選択した。当日は消毒などコロナ対策を十分に行って実施した。 ・過去の天候などを基に、好天になるよう時期を11月上旬に設定した。 ・伊達市パークゴルフ場をお勧めしたい。令和2年10月に完成した4コースの広々とした施設 ・2年間実施できなかった事業を今年度に行い第1歩が踏み出せてうれしかった。 ・会員の中には仕事を継続している方が多いので平日ではなく土日に研修を行うよう考える必要を感じた。
福 島	<p>令和4年度の福島支部福祉部の活動については、新型コロナウイルスの感染拡大の中で休止いたしました。令和5年度においては事業の再開を予定しています。</p>	
安 達	<p>1 研修旅行</p> <p>(1)実施時期 6月25日(土) 参加人数 17名</p> <p>(2)実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～震災遺構 請戸小学校を訪ねて～をテーマに参加者を募り17名の参加、協力で実施しました。 ・原子力災害伝承館見学もコースに入れ松川浦など浜通りの復興状況も見学、実感しました。 <p>2 絵手紙発信作業</p> <p>(1)実施時期 7月23日(土) 参加人数 15名</p> <p>(2)実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉部3人、執行部12人で80歳以上の先輩の会員の皆様に絵手紙を発信しました。(雪中お見舞いとして) ・原画は7月16日(土)女性部事業として作成していただいたものを使い、約170名の方に手分けして宛名書きをしました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・参加人数が少ない状況(コロナ禍のため)会員が高齢化しているため。 ・震災後、復興状況を直接、目撃体で感じることができ大変有意義でした。 ・20名の方々から礼状が届き、毎年継続している活動なので今後も充実していきたいと考えています。 ・福祉部員が少ないため、執行部全員の協力を得ています。会員や部員の確保が課題です。
郡 山	<p>1 健康教室</p> <p>(1) 実施時期 第1回 7月22日(金) 南東北病院</p> <p>第2回 9月16日(金) さんかくプラザ 参加人数 10名</p> <p>(2) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1回 ※ コロナ感染拡大に伴って中止 ○第2回 「スポーツチャンバラ・空手」体験 ・県スポーツチャンバラ協会副会長である本支部副支部長が講師となって初心者でも体を動かして楽しめる体験をした。参加者は10名であったが競技の魅力に触れることができた。 ・コロナ禍にあって、自宅に閉じこもりがちであるが、どこでも気軽にできる運動として今後も継続して体験の場を持っていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康教室を企画するにあたっては、会員のニーズに合った内容となるように工夫を加えてきたが、参加者数が広がっていかないのが課題である。全会員への周知を図ることができるよう、広報活動を強化していきたい。

<p>岩 瀬</p>	<p>1 健康教室 (1) 実施時期 7月14日(木) 参加人数 7名 (2) 実施内容 ○会場 須賀川市大東公民館 講師 在宅ケアクリニック院長(岩瀬支部福祉部長) 健康情報総合評価機構法人事務局長 ・講話 健康長寿の秘訣など 質疑応答 ・実技指導 生活機能改善のための筋力アップ体操 ○全会員を対象とし希望者による自由参加</p>	<p>・コロナ禍で自粛生活が長引き、高齢者の心身の機能低下が心配される中、筋力や食事、口腔ケアなどの生活機能を改善していくことの大切さが理解できた。</p>
<p>石 川</p>	<p>1 ボランティア活動 (1) 実施時期 6月下旬と9月下旬 (2) 実施内容 ○石川郡5町村にある5つの特別養護老人ホームのうち年2施設をローテーションで奉仕作業を行っている。 ○基本的には、除草や生け垣の剪定を実施しているが、雨天の場合や施設の要望によっては室内の清掃(ガラス磨きや床掃除、壁磨き等)や車椅子の清掃、障子張りなど、できる範囲で多様な作業を行っている。 ・今年度は残念ながら、施設の都合(コロナ感染の増大も含めて)により予定はしていたが中止となった。</p> <p>2 親睦会 (1)実施時期 10月下旬 (2)実施内容 ○全会員の希望をとり、地元近くの温泉施設でお湯にゆっくりつかり、昼食時にカラオケ等を行うなど日帰りの親睦会を実施している。 ・今年度は残念ながら、コロナ感染の拡大もあり、予定はしていたが中止となった。</p>	<p>このボランティア活動は退職校長会と共催で実施している。これは退職校長会の会員の多くは退公連の会員となっているため、会員の負担軽減と人数の確保を意図している。</p> <p>参加人数を少しでも増やしたいと考え、女性部の活動と共催で行っている。</p>
<p>東白川</p>	<p>1 今日的な課題の研修：年金の仕組みとこれから (1)実施時期 5月14日(土) 参加人数 13名 (2)実施内容 研修を通して、年金制度の動向や今日的な課題について理解を深める。</p>	<p><方策> ・支部総会後の研修として実施 ・委員の研修の機会ととして位置づけ、日々変化する制度についての理解を深める ・福島県退職公務員連盟年金部長を講師として招聘</p> <p><成果と課題> ・参集しやすいように総会と研修会を同一日に実施した ・専門的な立場から制度について講演をいただいた。様々な情報があり不安要因となっていることから、正確に理解をすることができた ●無理のない日程で実施しているが、近年参加者が少なくなっている。会員の要望を募る等の工夫が必要</p>

<p>東白川</p>	<p>2 女性部・福祉部 合同研修会 心を落ち着けて写経に取り組もう (1) 実施時期 9月17日(土) (2) 実施内容 人生100年時代の今 だれでも いつでも どこでも取り組める活動 ～心を落ち着けて写経に取り組む～</p>	<p><方策> ・女性部 福祉部合同の研修 ・気軽に取り組める活動の計画 ・会員の要望に応じて研修を企画 <成果と課題> ・会員相互の親睦を図るために有効である。感染状況を踏まえ、久々に集まることができた。簡単に取り組める内容として適切であった。</p>
<p>北会津</p>	<p>1 タオルの回収・整理と福祉施設への寄付 (1) 実施時期 8月 参加人数 9人 (2) 実施内容 ・地区役員が、全会員を対象にタオルの寄付をお願いし787枚集まった。 ・福祉部が回収・整理をし、会津児童園など6福祉施設に寄贈した。</p> <p>2 親睦旅行 (1) 実施時期 10月 (2) 実施内容 ・貸し切りバスによる日帰り「袋田の滝方面」の旅行を計画したが、コロナ感染の状況が改善せず、参加案内の文書配布の前に中止決定をした。</p> <p>3 ボウリングを楽しむ会 (1) 実施時期 12月 参加人数 13人 (2) 実施内容 ・日ごろの運動不足解消、健康増進及び会員相互の親睦を趣旨に、全会員対象に参加を募った。 ・ボウリング場で、マスク着用などの感染防止対策を万全にして、各自2ゲームのプレーを楽しんだ。</p> <p>4 安全支援 (1) 実施時期 4～3月 参加人数 概数80人 (2) 実施内容 ・小学校区毎に「会員による安全見守り隊」を組織し、学校や地域の諸団体と連携して、児童生徒の登下校中の安全見守り活動を行っている。</p>	<p>○ 寄贈先の施設からは「有効に使わせていただきました」など感謝の手紙が届いている。社会貢献活動の一つとして、会員の協力を得ながら、継続していきたいと考える。</p> <p>○ コロナ禍で実施が困難な活動になってしまったが、会員同士の交流・親睦を図るために有効な活動であると考ええる。また、旅行などの機会が少なくなってくる会員のためにも、研修や交流の場となる「親睦旅行」を企画していきたい。</p> <p>○ 「年に1回ですが、楽しい一時でした」「十数年ぶりのボウリングでした」というような年齢に応じた楽しみ方ができた。</p> <p>○ コロナ禍であり、ハイタッチや大声を出すことはできなかったが、ストライク後のガッツポーズがたくさん見られた。</p> <p>○ 誰でも気軽に楽しめるスポーツなので、もっと多くの会員が参加できるように広報・案内を工夫したい。</p> <p>○ 学校・保護者・地域住民から、「ご苦労様、ありがとうございます」の声がかけられ、会員がやりがいを感じることができる社会貢献活動になっている。</p> <p>○ 15年余り経過しており、参加者の高齢化と減少が課題であり、若い会員の協力を得たり、組織的に活動したりして継続している。</p>

北会津	<p>5 学習支援 (1) 実施時期 4～3月 参加人数 概数30人 (2) 実施内容 ・学校や教育委員会からの要請に応じて、小中学校でのサポートティーチャーとして児童生徒の学習支援を行っている。</p>	<p>○組織的に行っている訳ではないが、会員がそれぞれ協力して行っている。</p>
耶麻	<p>1 見守り活動（少年センター） (1) 実施時期 年間を通して随時 年に20回程度 (2) 参加人数 6人 (3) 実施内容 ・主に小中学校の児童、生徒たちの朝の登校の様子を通学路などで見守る。（市に届けて登録している3名プラス数名）※少年センター ・祭礼時やイベントがある時など、主に人手が多くなりそうな夕方から夜間にかけて警察や各機関と連携して街頭指導を行う。（祭礼 8/2, 8/3と8/10,8/11と8/15 初市 1/12と1/17）</p> <p>2 夏休み宿題お助け広場 (1) 実施時期 夏休みの時期（今年度は7月21日） (2) 参加人数 5人 (3) 実施内容 ・小、中学生 特に中学生は受験を控えた3年生を中心として、市内の厚生会館で学習支援を行った。 ・退職校長会と連携して（退公連と両方に属している会員もいるので）夏休みの宿題をする場を提供し、協力団体と協力して行った。</p>	<p>○活動に参加するのが役員で、会員の参加が少ない。 ○成果としては、町内や地区の保護者、大人とより親しく交流できる。 ○この他にも、数名の女性会員が年間を通して、自宅周辺の道路で朝の見守り活動を行っている。</p> <p>○活動に参加できる会員が限られていて、少ない。 ○退職校長会が主となり、退公連はその補佐的な役割で行っている。 ※ その他、福祉厚生部で予定していた講話会、及び温泉とパークゴルフはコロナ禍のため中止した。</p>
西会津	<p>1 友愛訪問 (1) 実施時期 12月中 参加人数 20人 (2) 実施内容 ・75歳以上の一人暮らしの会員のお宅を福祉部、女性部のメンバーがプレゼントを持って訪問する。</p> <p>2 賀寿表彰 (1) 実施時期 3月 参加人数 10人 ・賀寿会員のお宅を支部長と事務局が訪問し、表彰状と記念品を贈呈する。例年は、新春祝賀の集いの中での表彰だがコロナのため集いは中止</p>	<p>○会員に好評 今後も継続していきたい。</p> <p>○賀寿対象者に漏れがないように正確な会員名簿の作成と保管が必要</p>

会津坂下	<p>1 長期休業中の小学生への学習支援</p> <p>(1) 実施時期 夏季休業中 参加人数(会員) 6名 参加児童 20名</p> <p>(2) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町社会福祉協議会からの依頼で小学生に学習支援を行った。 ・夏季休業中の2日間 ・参加小学生が主体となり各自学習を進め、つまづきのある子や助けを必要としているときに支援する形で実施した。 	<p>○児童の負担を考慮して、1日2時間程度とした。休憩を挟めば飽きずにできる時間だった。</p> <p>○絵の好きな子は絵を描いたり、音楽の好きな子は、好きな楽器の演奏に取り組んだり児童一人ひとりのニーズに合わせた支援ができればと思うが?課題は多い。</p> <p>○冬季休業中も実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染防止から中止となった。</p>
大沼	<p>1 福祉施設訪問</p> <p>(1) 実施時期 10月17日 参加人数 2人</p> <p>(2) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会時 タオルなどの収集 会員 地域委員の協力を得て ・福祉施設の訪問(障害者支援施設 ゆきわり荘) 10月17日 タオル等 383枚を寄贈した。コロナのため玄関にて <p>2 大沼支部学校支援活動</p> <p>(1)実施時期 4月～3月の1年間 参加人数 延べ175名</p> <p>(2)実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こども園 自然体験活動の講師(5,6月) ・小学校 ミシン指導(女性部が中心となり活動)年間 夏休み学習会(8月) 冬休み学習会(1月) 書写指導(年間) 理科実験教室(夏休み、冬休み学習会で実施) ・中学校 ミシン指導(女性部が中心となり活動)年間 夏季学習会(町内全中学校で実施) 英語検定面接指導(検定試験前に実施) 民俗芸能活動支援(太々神楽、西勝の彼岸獅子、佐布川の早乙女) 	<p>○総会案内通知に タオルなどの収集について記述してある。10年間続いているので会員に理解されている。また、支部会報で活動報告し、お礼と次年度の協力をお願いしている。</p> <p>○以前は女性部の協力を得て活動してきたがコロナが始まってからは福祉部だけの訪問となっている。それも玄関前</p> <p>○CS(コミュニティスクール)と地域学校協同活動として町をあげて取り組んでいる事業に積極的に参加している。退会連のメンバーが大きな役割を担っている。地域とともにある学校づくりと幼少中教育の連携による次世代を担う人物育成プロジェクトなので他支部にも大いに参考になると思われる。</p>
南会津	コロナによりありません	
いわき	福祉部と女性部の共催で例年11月に実施している「介護施設訪問」はコロナへの対応で中止	○介護施設では集団感染を防ぐため家族との面会すら制限中であった。ウイズコロナにおける施設訪問の可能性を検討しなければならない。

令和4年度 女性部関連事業

支部名	事業名・実施内容	参考意見 (○成果 ●課題)
福 島	<p>1 女性部研修会 レッツエンジョイ 楽しいリクリエーション</p> <p>(1) 実施時期 令和4年11月28日 参加人数 11人</p> <p>(2) 実施内容等</p> <p>講師 レクリエーションインストラクター 齋藤 嘉子先生</p> <p>内容 歌に合わせた手遊びやゲーム、紙芝居、音楽に合わせたダンスなど、年齢層に合わせた活動内容。体を動かしたり、頭を使ったりと楽しめる内容であった。</p> <p>対象 女性部のみならず、男性会員にも案内した。</p>	<p>●実施時期を案内状発送から余裕をもって設定したい。</p> <p>●男性会員の参加を促す内容を検討していきたい。</p> <p>●コロナ禍での部会実施には、それなりの準備（会場の広さ、検温、消毒など）が必要である。できる限りの対策を講じたい。</p>
安 達	<p>1 女性部研修会</p> <p>(1) 実施時期 令和4年7月16日(土) 参加人数 男性会員を含む12人</p> <p>(2) 実施内容</p> <p>3年ぶりの女性部研修会を全員マスク、手指消毒、換気等、コロナ対策を十分に行った上での実施。会員でもある小幡美紀子先生を講師に迎えて、「絵手紙作成」に取り組みました。</p> <p>ほとんどが初心者なので、小幡先生から「絵手紙の特徴」のお話をいただき、そのお話の中でも「へたでいい、へたがいい」というお話を聞いて、安心して取りかかりました。題材は身近なもの（野菜、果物、花など）先生の絵手紙の見本を見るなどして、それぞれ思いの気持ちを込めて作成しました。</p> <p>後日、福祉部の事業に協力して、80歳以上の160余名の会員の皆様に、暑中見舞いとして作成した絵手紙を送ることができました。</p>	<p>●女性部に限ったことではないと思いますが、参加者が少ないため執行部の協力を得て実施しました。会員の高齢化、入会者の減少等で参加者を集めるのが大変です。</p>

郡山	<p>1 施設救護「郡山せいわ園」訪問活動を計画</p> <p>(1) 実施時期 令和4年7月7日予定</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○楽しい交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼントの贈呈(菓子、タオル) ・ふれあい共同作業(30分ほど、施設入居者と共同でガラス磨きなどをする) <p>○レクリエーション交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設入居者から・・・カラオケの発表 ・訪問者から・・・昔話、日本舞踊、簡単な体操 <p>○会食と懇談</p> <p>※上記の活動が中止となったため、令和4年12月15日、女性部長等の代表3名が訪問し、プレゼント等を施設代表者に届けて交流の場を持った。</p> <p>2 絵手紙作成・発送事業</p> <p>(1) 実施時期 令和4年8月30日(火) 13:30~15:00</p> <p>参加人数 16名</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○絵手紙の作成</p> <p>絵手紙について互いに学習したり作成したりする場を毎年継続して持っている。絵手紙を送る対象者は、高齢や体調不良等で参加できない先輩会員としているが、これまではそれに加えて、県本部事業である被災地区への絵手紙発送事業と兼ねての取り組みも進めてきた経緯がある。</p>	<p>●左記のように計画していたが、コロナ感染拡大が収まらない状況だったため、中止とした。</p> <p>●本事業はこれまで29回の歴史を重ねている行事で、女性部が中心となり福祉部や支部役員等の協力で進めてきた。ここ3年間は、コロナ観戦拡大に伴って中止せざるを得ない状況となっている</p> <p>●共同作業やレクリエーション交流、会食など内容が楽しく工夫されたものになっていることが継続できている要因と考えられる。行事への参加者は高齢化などにより減少傾向にあるので、広報紙などを活用して活動の様子を広く周知していきたい。</p> <p>●他支部等でも行っているのではないが、得意不得意にかかわらず多くの女性部員がこの事業に取り組むことで、福祉・ボランティアに対する関心を高めることができるように今後も配慮を加えていきたい。</p>
岩瀬	<p>1 絵手紙教室</p>	<p>●コロナ禍の中、会場が密となるため絵手紙教室を中止する。</p>
石川	<p>1 女性部研修会を計画</p> <p>(1) 実施時期 10月中旬</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○前年までは好評であった絵手紙教室を実施していた。</p> <p>2 親睦会を計画</p> <p>(1) 実施時期 10月下旬</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○全会員の希望をとり、地元近くの温泉施設で、お湯にゆっくりつかり、昼食時にカラオケ等を行うなど日帰りの親睦会を実施してきた。</p>	<p>●今年度はコロナ感染の拡大もあり予定はしていたが中止となった。</p> <p>●今年度はコロナ感染の拡大により予定はしていたが中止となった。</p> <p>○参加人数を増やしたいと考え、福祉部の活動と共催で行っている。</p>

<p>白 河</p>	<p>1 友愛訪問</p> <p>(1) 実施時期 12月初旬から中旬</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○12月末現在で90才以上の会員の自宅、施設を訪問し、「商品券」を渡すとともに、元気で活躍している様子を確認する。</p> <p>○令和4年度対象者(90才以上)37名</p> <p>○対象者の属する地区委員等が対象者宅等を直接訪問し商品券(1000円)を手渡しながら元気で過ごしている様子を確認することとしているが、令和3、4年度はコロナ禍の状況から文書郵送付による訪問となっている。</p>	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年間は文書郵送になっているが、数は少ないが対象者から事務局等への御礼のはがき手紙電話が届けられている。 ・一人暮らし会員に限らず地区委員の訪問を楽しみにしている会員は結構多い。 ・特に一人暮らしの会員にとっては、直接顔を合わせて、会話できることが楽しみや励みになっているようである。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年間は、コロナ禍で文書郵送になってしまい、直接訪問できないこと。 ・12月の実施なので、降雪、凍結等の悪路の中の訪問は、交通事故などに注意が必要である。
<p>東白川</p>	<p>1 子育て支援・環境を守る活動：パンジーの苗を贈ろう</p> <p>(1) 実施時期 令和4年5月25日(木)</p> <p>参加人数 4人</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○郡内小中学校に花の苗を送る活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度より継続実施 ・郡内の小中学校(13校)に花の苗を贈呈する(パンジー苗) ・配布について、事前に各校に知らせる。 ・配布は、事務局、福祉部、女性部が連携して行う。 <p>2 子育て支援・環境を守る活動：高齢の会員に絵手紙を送る活動</p> <p>(1) 実施時期 令和4年12月10日(土)</p> <p>参加人数 5人</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○会員から希望者を募って、絵手紙教室を実施する。作成した絵手紙は、高齢の会員にメッセージを添えて送る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性部のサークル活動として、恒例的に実施している。 ・県からの要請に基づき、自然災害に見舞われた地域会員への応援メッセージに活用した。 ・例年同規模での活動をおこなっている。 	<p>○退職公務員連盟東白川支部名で贈呈している。支部活動の広報に有効。</p> <p>○各校に数株の贈呈。支部会員と各校現職会員との連携につながっている。</p> <p>●予算の範囲内で購入し贈呈している。植え替え等の活動を通して、児童や職員と連携の機会を設定しているが、今後の感染状況では難しい。</p> <p>○会員相互の親睦を図るために有効である。さらに高齢の会員は支部とのつながりが希薄化する傾向にあることから、大切な手立てである。</p> <p>●指導者は、会員が行っている。後継となる人材の育成と多様なサークル活動の検討が必要。参加する会員が限定的となっている。</p>
<p>北会津</p>	<p>下記の活動すべてにおいてコロナ禍のため次の配慮を行い実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問アンケート、体温測定、机消毒、手消毒、空気の入替え、を分担して行った ・参加はあくまで自主参加の方法で、コロナ感染のリスクは参加者の自己判断とした。 ・公共施設の新しい行動様式により使用し、事業を実施した。 <p>1 水墨画教室</p> <p>(1) 実施時期 4月～3月</p> <p>参加人数 4人</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○講師不在だが、自主的に制作活動をしている。</p>	<p>○秋のつどいに変わる「おもと」紙上作品展示に出品した。</p>

<p>北会津</p>	<p>2 ヘルシークッキング教室 (1) 実施時期 7月 参加人数 18人 (2) 実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、会津稽古堂クッキングスタジオを会場に実施した。 ○講師は、会津若松市健康増進課管理栄養技師で、「自分の身体に合わせた食事」のミニ講話と沖縄料理（ソーミーチャンプル・ミミガーボン酢・ゴーヤサーターアングギー）を作り、テイクアウトで持ち帰った。</p> <p>3 小物づくり講習会 (1) 実施時期 10月 参加人数 19人 (2) 実施内容・対象など ○布を丸めたものとウッドビーズとにヒモを通してネックレスを作った。 ○秋のつどいが中止のため「おもと」の紙上展示により作品を紹介した。</p> <p>4 会津児童園ボランティア訪問 (1) 実施時期 11月 参加人数 4名 (2) 実施内容・対象など ○コロナ禍で児童との交流はできないため、児童が園にいない日に訪問した。児童一人一人が使用できる手作りマスコットと菓子、福祉部で収集したタオルを持参して、みやげにした。</p> <p>5 絵手紙教室 (1) 実施時期 12月 参加人数 10名 (2) 実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、講師（会員）の助言を受けながら、もらってうれしい絵手紙づくりを行った。 ○作品は、88歳と80歳の会員28名に祝意を込めて贈呈（投函）した。</p> <p>6 冬の運動教室①と② (1) 実施時期 ①1月 ②2月 参加人数 20名 (2) 実施内容・対象など ○全会員対象の参加希望者で、講師（外部）の指導を受け「細胞生き生き、身体が若返る」をテーマに運動不足の身体をゆったりした運動でほぐした。</p>	<p>○コロナ禍の中での調理実習なので、感染予防対策を行い、自分の料理は自分で作り、持ち帰る方法で実施した。参加者からは大変好評であった。</p> <p>○男性会員にも参加を呼びかけ、2名の参加を得た。</p> <p>○ウッドビーズと糸の組み合わせでおしゃれで軽いネックレスとなり、身体に負担がなく好評だった。</p> <p>○会員の高齢化を考慮し、材料をセットにしたり、両面テープを使用したりして、作業の効率化を図るとともに制作の喜びを味わえるように工夫した。</p> <p>●園が新築され、園の運営方針が変わったため、訪問の仕方について園との話し合いをし、狙いを明確にして実施していきたい。</p> <p>○絵手紙作りの楽しさを味わうとともに、絵手紙を受け取った会員からお礼と喜びの声が寄せられ、会員の生きがいにつながっている。</p> <p>○冬期間は寒さや雪で運動不足になりやすく、高齢者にもゆったりと自分の身体に応じた運動ができるために、大変好評である。</p>
------------	---	--

<p>耶 麻</p>	<p>1 絵手紙を描く会 (1) 実施時期 令和4年7月14日(木) 参加人数 10人 (2) 実施内容・対象など ○会員への囃中見舞いとして、150名近くの全会員に絵手紙を作成して送る。 ○会員有志の原画を基にして、女性部会員が分担して作成。</p> <p>2 退公連会津連絡協議会女性部総会・講演会 (1) 実施時期 令和4年6月10日(金) 参加人数 12人 (2) 実施内容・対象など ○会津地区の女性会員が対象だが、今年度は耶麻地区が当番のため、支部長・事務局長の男性も参加した。 ○会津地区の女性会員の交流と親睦を図る総会と研修を兼ねた講演会で、6地区(北会津、耶麻、南会津、会津坂下、大沼、西会津)から参加した。 ○講演会は、写真家 岩波友紀様 による「写真を通して伝えたいこと」の演題で行われた。</p>	<p>○支部長・事務局長の男性会員も例年参加している。 ○毎年楽しみにしている会員も多く、親睦を図ることができる。</p> <p>○広範な会津地区の女性会員が一同に会しての有意義な会合になった。</p>
<p>会津坂下</p>	<p>1 本格的なジャム作り (1) 実施時記 9月 ぶどうジャム 10月 りんごジャム 参加人数 9月 8名 10月 8名 (2) 実施内容・対象など ○くだものづくりが活発な会津坂下で生産された食材を用いてジャムづくりを実施した。 ○9月はぶどう、10月はりんご ○会員対象に実施している。 ○ジャムづくりに精通している会員が講師として指導にあたった。</p>	<p>○地元の特産を素材に選ぶことで関心が高まってきている。 ●積極的に参加される会員はまだ少ない。参加者を増やす工夫が望まれる。</p>
<p>大 沼</p>	<p>1 「学校の応援団」活動 家庭科ミシン指導 (1) 実施時期 6、7、10、11月 参加人数 のべ38人 (2) 実施内容・対象など ○令和4年度から「地域学校協働活動推進事業」が稼働し地域と学校が連携・協働し町全体で児童・生徒の学びや成長を支える取り組みをすすめている。 本年度は、会津美里町内の小中学校3校に会員が指導補助者として協力した。 ・本郷中学校 2年生 布巾・ボックスティッシュカバー 6、7月 18名 ・新鶴小学校 6年生 トートバッグ・ナップザック 10月 5名 ・高田小学校 5年生 エプロン 11月 7名 ・新鶴小学校 5年生 エプロン 11月 8名</p>	<p>○ミシン指導後、児童生徒からお礼の手紙が届き、「完成したときの達成感を味わうことができ、よい経験になった」との声が聞かれた。 ○「今後完成したエプロンを使っていきたい」など、児童生徒の喜びが伝わってきたことは支援した私たちの心に達成感をもたらしてくれた。 ○ミシンの学習が始まる前に、指導員・担任・担当者との打ち合わせがあり、児童・生徒の様子やミシンの操作や点検を行うことでスムーズに制作活動が進み、全員を時間内に完成させることができた。 ●町全体で児童生徒の学びや成長を支えるために、地域住民の方が連携・協働する活動をさらに増やしていく必要がある。</p>

相馬	<p>1 女性部研修会</p> <p>(1) 実施時期 令和4年12月18日(日) 参加人数 13人</p> <p>(2) 実施内容・対象など</p> <p>○正月用草花の寄せ植え講習会 女性部と原町方部の合同の行事として計画されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師 日本家庭園芸普及会 村松保一氏 (はなまるガーデン社長) ・会費 2000円 支部より1000円の活動補助あり ・時間 10時現地集合～11時30分現地解散 	<p>○コロナ感染拡大中でもあり、会を行うかどうかについて女性部会、原町方部でもいろいろな意見がありましたが、自主参加という形で開催しました。</p> <p>○昨年度も行われ、18名の参加があり大変好評だったので、今年もと意気込んだのですが、コロナにはかきません。感染拡大防止対策をしっかりと行って時間も短く行われました。</p> <p>○参加者は自宅に飾るクリスマス、お正月用にといい思いの花や草花を選んで、適切な鉢に収め、講師の先生からのアドバイスを頂いて寄せ植えを完成させていました。皆さんがご満悦で足取り軽やかに帰宅されました。</p> <p>○その後参加者の中に具合の悪くなった方がいなかったとのことではっきりとお正月を迎えることができました。</p> <p>●来年度はもっと多くの方に参加されることを願っています。</p>
----	--	---